

講座04 「株式市場」を通して 企業・ビジネスを観てみよう！（商学部）

質問：フレックス複合コースと、商学総合コースは、履修科目にどのような違いがあるのですか？

質問への回答：

ご質問ありがとうございます。担当の事務室より回答いたします。

商学総合コースとフレックス複合コースでは、履修可能な科目自体は、基本的に違いはありません。主な違いは、履修方法（どのような科目を重点的に学ぶか等）にあります。

商学総合コースは、商学部の5つの学系（「経済・歴史」「商業・金融」「貿易・国際」「企業・経営」「簿記・会計」）から主学系（自ら商学部で何を勉強するのかと言う専門領域）、副学系（専門領域の修得に必要な周辺領域）の2つの学系を選択し、専門領域を複合的・体系的に学ぶコースです。

どちらかという、こちらのコースが一般的なコースではあります。

フレックス複合コースは、商学部の5つの学系から主学系を選択した上で、専門分野に重点を置いた学修を行う「専門特化型」か、多様な進路選択・関心領域への学修に応えた「副専攻型」かを選択して学ぶコースです。

商学総合コースと比べて、希望すれば商学部以外の科目をより多く履修することが可能です。

また、商学総合コース（や多くの他学部）では、語学を2言語（例えば、英語とフランス語の2つの言語）を学ぶ必要がありますが、フレックス複合コースは1言語のみ（英語のみ、フランス語のみ）の学習でも卒業が可能です。



次ページにつづきます

現時点で関心のある学系を絞ることが出来る方には、フレックス複合コース「専門特化型」は向いているかもしれません。例えば、高校時代に簿記を勉強してこられた方や、会計士の資格を取りたいと思っていられる方が、「簿記・会計」学系を専門として選ぶことを念頭に、フレックス複合コースを選ぶなどが考えられます。

フレックス複合コース「副専攻型」は、＜教職基礎＞、＜社会調査＞、＜スポーツマネジメント＞、＜現代メディア＞、＜行政＞、＜国際専修＞の6パッケージを準備しています。

例えば、教職免許を取得したい方が＜教職基礎＞を、体育会系の部活に入る予定の方が＜スポーツマネジメント＞を選択すると、商学部の専門の勉強とバランスが取りやすくなる傾向があります。

より詳しくは以下の通り2021年度商学部の履修要項（大学での科目履修についてのルール、卒業に必要な単位数などについて示されています）が公開されていますので、ぜひ参照してみてください。

<https://com.doshisha.ac.jp/attach/page/COMMERCE-PAGE-JA-212/150343/file/rishuuhonbun.pdf>

それぞれのコースについて、20ページから説明があります。

